

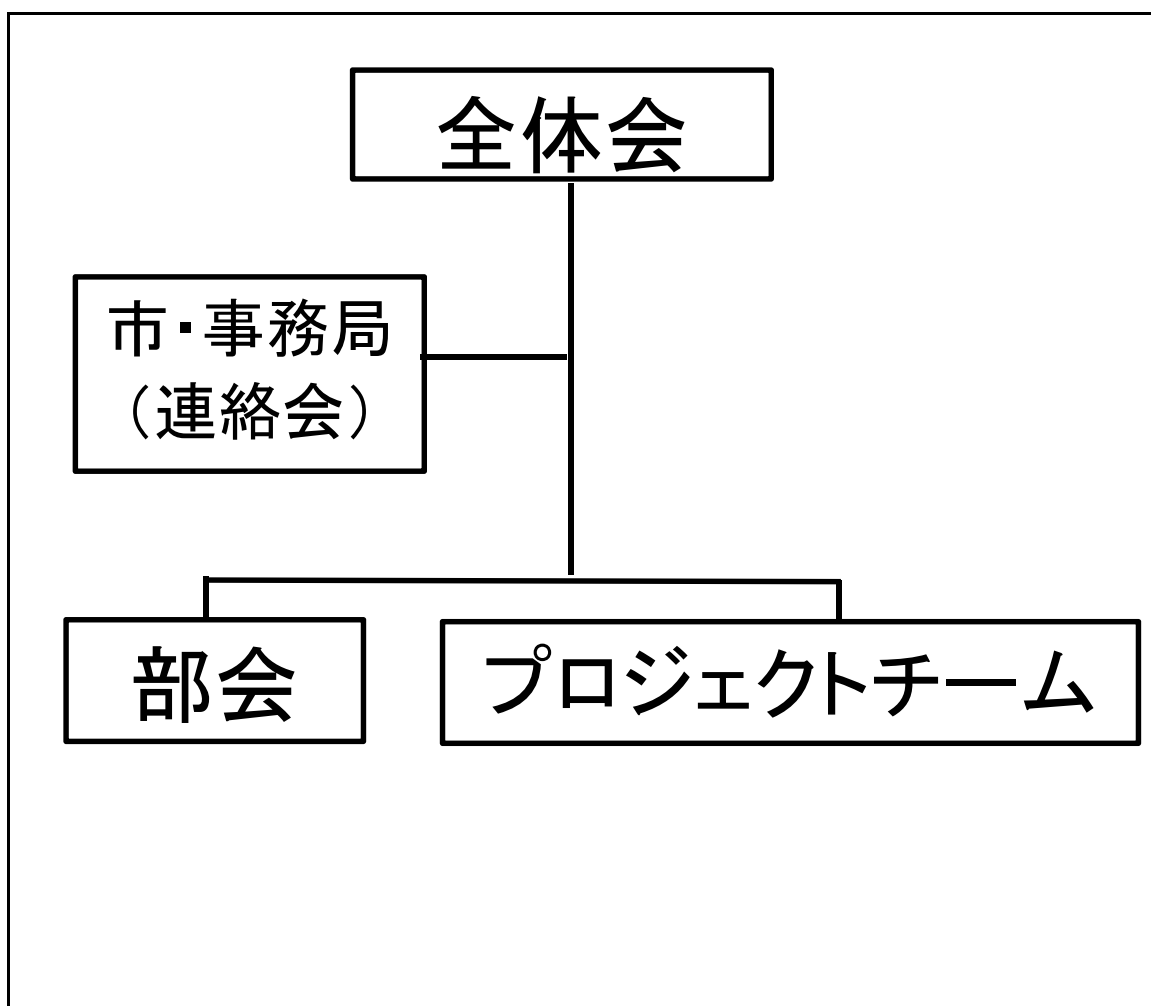
## あきる野市

【名称】 あきる野市地域自立支援協議会

【設置年月】 平成20年4月

【運営方法】 委託

【組織図】



### 【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行	地域定着		
未設置	1	3	3	8	8

### 【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
検討中	—	—

### 【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

#### 日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
なし	—

## 【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
3	18 (0)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
就労日中活動部会	3	(0)
こども部会	3	(0)
地域生活支援部会	3	(0)
相談支援部会	3	(0)
当事者家族部会	3	(0)
権利擁護部会	3	(0)
※事業所や団体に通知し各回申込のため、委員数は固定ではない。		( )

※「委員数」の( ): 当事者の立場で委員に就任されている方の人数(再掲)

## 【全体会の委員構成及び活動内容】

### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	0	医療関係者	1	保健所	1
教育関係機関	2	雇用関係機関	1	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	4	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	1
障害福祉サービス等事業者	4	社会福祉協議会	1	法曹関係者	1
民生・児童委員	1	地域住民	0	行政職員(区市町村)	1
行政職員(都)	0	その他	0		
合計	18				

### 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	委員	藤間 英之	NPO法人秋川流域生活支援ネットワーク	障害福祉サービス等事業者	
2	委員	加藤 暁子	あきる野市障がい者相談支援センター	障害福祉サービス等事業者	
3	会長	高野 晃嘉	株式会社ひまわり	障害福祉サービス等事業者	
4	委員	今坂 志乃	やまぐちや	障害福祉サービス等事業者	
5	委員	長谷川 功	あきる野市民生児童委員協議会	民生・児童委員	
6	委員	柳瀬 達夫	西多摩療育支援センター	医療関係者	
7	委員	森田 沙帆	秋川病院	医療関係者	
8	委員	源 真希	東京都西多摩保健所	保健所	
9	委員	深澤 光洋	都立あきる野学園	教育関係機関	
10	委員	雑賀 亜希	あきる野市教育委員会	教育関係機関	
11	委員	石井 寛昭	あきる野市司法書士事務所	法曹関係者	
12	委員	田中 晴美	あきる野市障がい者団体連絡協議会	障害当事者・家族・関係団体	
13	委員	馬場 園美	あきる野able	障害当事者・家族・関係団体	
14	副会長	塩野 多佳子	トマトの会	障害当事者・家族・関係団体	
15	委員	立石 駒子	mamaはぐ	障害当事者・家族・関係団体	
16	委員	貝瀬 忍	あきる野市社会福祉協議会	社会福祉協議会	
17	委員	鈴木 直樹	青梅公共職業安定所	雇用関係機関	
18	委員	大出 英祐	健康福祉部長	行政職員(区市町村)	

### (2) 活動内容

(1) 福祉サービス利用に係る相談支援事業の中立性及び公平性の確保並びに事業評価に関すること。  
 (2) 困難事例への対応の在り方に関すること。(3) 地域の関係機関によるネットワーク構築等に関すること。  
 (4) 地域の社会資源の開発及び改善に関すること。(5) 障害者等の権利擁護等に関すること。(6) 地域の障害者等を支える人材の育成に関すること。(7) あきる野市障がい者福祉計画の進行管理、評価等に関すること。  
 (8) 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律第18条第1項及び第2項に規定する事務に関すること。

## 【専門部会の委員構成及び活動内容】

### (2) 活動内容

部会名称	活動内容
就労日中活動部会	就労支援事業所利用者の工賃向上、就労支援事業所作業充実に向けての活動
こども部会	障がい児理解のための活動や保護者支援の充実のための話し合い
地域生活支援部会	障がい者(児)の居場所づくりや社会参加の情報の共有の話し合い
相談支援部会	計画相談に係る情報交換と事例検討
当事者家族部会	障がい者の理解のための活動や家族支援についての話し合い
権利擁護部会	障害や障がい者に対する理解の促進と権利擁護の推進についての話し合い

## 【地域協議会の活動状況】

### 1 協議会の協議事項

#### ① 相談支援事業の運営体制に関する事

新規受け入れ状況等  
制度改定後の対応

#### ② 就労支援に関する事

イベントでの周知・啓発  
あきる野学園や企業の見学会

#### ⑤ 困難事例等の解決に向けた検討に関する事

相談支援部会で、計画相談支援事業所間で事例検討

#### ⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関する事

農福連携  
事業所合同運動企画

#### ⑦ 社会資源の開発及び改善に関する事

運動団体の活用  
事業所見学会  
管理者と若手職員との懇談会

#### ⑧ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関する事

社会福祉協議会と成年後見に関する意見交換

⑩ 障害福祉計画等に関すること

委員から意見を聴取し、内容を検討事項とし、計画策定委員会に報告

⑪ 協議会の運営に関すること

部会編成に関する意見交換

2 協議会としての役割

① 情報の顕在化

家族要望や支援者の意見などの情報を収集

② 情報共有・情報発信

障がい者や家族が把握している地域資源の情報共有

⑤ 地域課題の整理

意見を交換し、地域課題を明確化する

⑥ 課題解決に向けての検討

具体的な取り組みの方法を検討

⑧ 社会資源の開発及び改善

当事者家族と事業所の意見交換

⑨ 構成員の資質向上・研修の場

委員の意見を踏まえ、全体研修の企画・運営  
管理者と職員の意見交換

⑩ 権利擁護・虐待防止

地域権利擁護センターや虐待防止センターなどと意見交換

⑪ 相談支援過程における評価(相談支援の質の評価、機関等及びそれらの連携に関する評価、施策に関する評価、政策作成に係る提言)

計画相談支援事業所間での情報共有、制度改正に伴う情報交換

### 3-1 協議会における地域課題

あがっている

### 3-2 地域課題の把握方法

② 全体会、専門部会、各種連絡会等

③ 個別支援会議

### 3-3 地域課題に対して取り組んだ、又は取り組んでいる内容

① 相談支援の質及び量

相談支援事業所の情報共有、事例検討、制度改正に伴う情報交換を行い、事業所の質の向上を図る。

③ 権利擁護・虐待防止

成年後見に関し、社会福祉協議会と意見交換

⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

事業所管理者と職員との意見交換  
若手職員アンケート結果の検討

⑥ 緊急・災害対応

事業所の災害対策の情報交換

⑧ 障害児支援

通所事業所の運動企画

## 4 平成30年度地域自立支援協議会交流会のグループ討議

### 【発表内容】

①私たちは〇〇区市町村に戻ったら、 まず〇〇をします。	②なぜなら、(①に決めた理由) だからです。
それぞれの専門部会が、積極的な課題解決の提案、議論をするような場となるよう、会議の仕方を改める。	全体会が単なる報告の場になっているので全体会の改革を図る必要があるため。

### 【その後の実施状況】

#### 4-1 その後の実施状況

実施中

#### 4-2 具体的な取組状況

障がい者福祉計画の基本目標をもとに部会編成をし、平成31年度から実施する。

## 4 平成30年度地域自立支援協議会交流会のグループ討議

不参加